

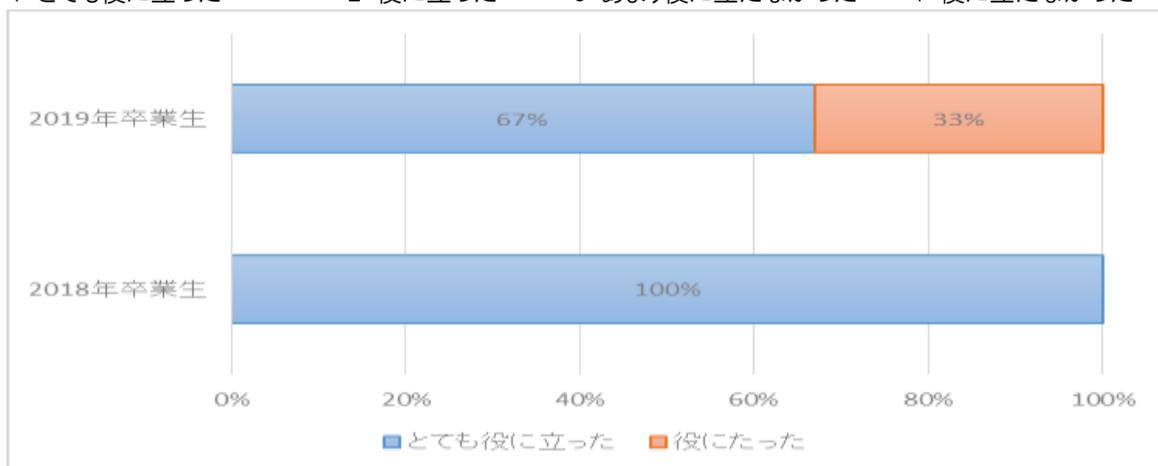
NPO 法人タイガーマスク基金「進学支援制度」利用者アンケート

【1】 卒業後の進路について

2017年4月入学—2019年3月卒業 16名中 9名が回答(回答率 56%)	2016年4月入学→2018年3月卒業 33名中 21名が回答(回答率 64%)
就職 7名 (不動産業、住宅メーカー、公務員、営業職、販売、看護師)	就職 17名
大学院 0名	大学院 3名
その他 留年 1名、就活中 1名	留年 1名

【2】 「タイガー進学支援金」はどの程度お役にたてましたか？

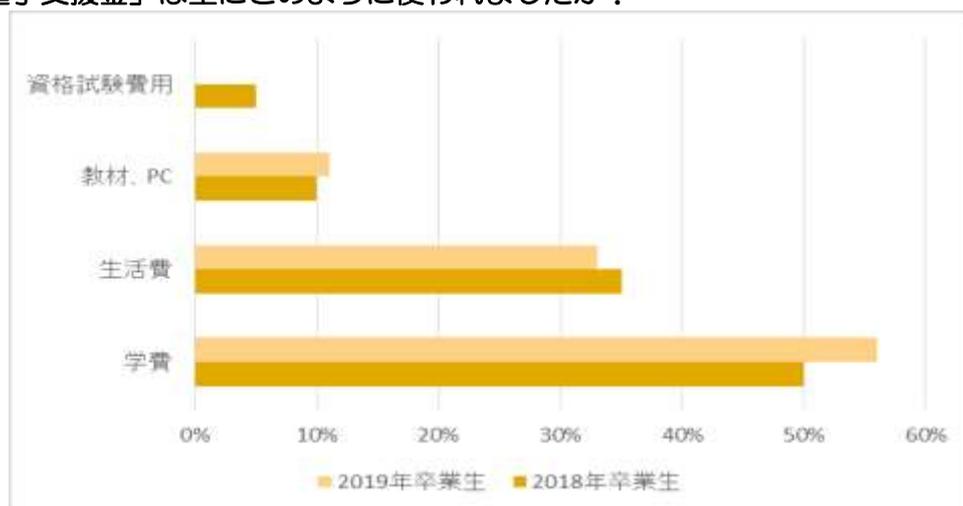
1 とても役に立った 2 役に立った 3 あまり役に立たなかった 4 役に立たなかった



【3】 「1 とても役に立った」「2 役に立った」理由は？

	2019年卒業生	2018年卒業生
1位	返済不要であること	
2位	使い道が自由であること	4年間継続して支給されること
3位	保証人が不要であること	手続きのために退所した施設に相談することができたこと
4位	4年間継続して支給されること	使い道が自由であること

【4】 「進学支援金」は主にどのように使われましたか？



【5】 大学生活の中で一番大変だったことは？

	2019年卒業生	2018年卒業生
1位	アルバイトと大学の両立	学費や家賃、生活費などの経済的問題
2位	学費や家賃、生活費などの経済的問題	学業
3位	学業	アルバイトと大学の両立
4位	学校や友人、アルバイト先での人間関係	一人暮らしの生活 (自炊や身の回りのことを自分でやること)
5位	一人暮らしの生活 (自炊や身の回りのことを自分でやること)	学校や友人、アルバイト先での人間関係
その他	保証人問題、遠距離通学、就職活動	賃貸契約の保証人、家族との関係

【6】 現在の支援や制度で必要だと感じるものや改善して欲しいことは？

	2019年卒業生	2018年卒業生
1位	給付型奨学金や授業料免除などの学費負担の軽減や無償化	
2位	学生寮やシェアハウス、 アパートの家賃補助などの住宅支援	気軽に相談できる窓口や人の紹介
3位	施設の退所年齢の延長	学生寮やシェアハウス、 アパートの家賃補助などの住宅支援
4位	気軽に相談できる窓口や人の紹介	アルバイトや就職先の紹介、サポート
5位	保証人問題	施設の退所年齢の延長
その他	-	施設にいる間の進路指導や自立支援

【7】 在学中、何年生の時にいちばん支援金が必要だと思いましたか？

	2019年卒業生		2018年卒業生	
1位	1年	・入学金や教科書代など 出費が多い。 ・引っ越しや新生活の準備費用。 ・大学になれるまでバイトができない。	4年	・就職に伴う転居費用 ・就職活動でアルバイトができなかった。 ・就職活動の交通費
2位	3年	実習でアルバイトができなかった。	3年	・実習でアルバイトができなかった。 ・就職活動でアルバイトができなかった。 ・実習に行く交通費や費用。
3位	4年	就職活動でアルバイトができなかった。	1年	・入学金や教科書代など 出費が多い。 ・引っ越しや新生活の準備費用。 ・大学になれるまでバイトができない。 ・授業が多く教材費がかかる。
4位	卒業直後	就職準備や転居等の費用	他	在学中ずっと



～ご協力いただいた全ての皆さまに感謝を込めて～
大学生活 4 年間で継続して支えていただいた学生からの
感謝のメッセージをご紹介します！

(2017 年度、2018 年度卒業生より)

・4 年間もご支援いただきありがとうございました。
大学生活を気持ちよく過ごすことができました。
本当にありがとうございました。



・あたたかいご支援があったからこそ生きていけると切に思います。
全ての子どもがいきいきと人生を送れるような仕事をしたいです。
就職してお金に余裕ができれば恩返します。

・多額な費用を 4 年間ご支援いただきありがとうございました。おかげさまで大学進学ができ、卒業できました。
私も成長し、世の中に返していきたいです。ありがとうございます。

・今までのご支援ありがとうございました。大学に通えて「うれしかった」です。

・この 4 年間、苦しく大変なことばかりではありましたが、友人や施設の先生、そしてタイガーマスク基金の
皆さまをはじめとするたくさんのご支援のおかげで無事乗り越えることができました。
これから先、より困難なことがあるとしてもこの経験をバネに頑張ってまいります。

・おかげさまで、4 年間大学に通うことができ、児童養護施設の職員になりたいという夢がかないました。
子どもたちと過ごすうちに、この仕事のやりがいもみつけることができました。
これからもたくさんの壁にぶつかるとは思いますが、笑顔で楽しんで仕事をしていきたいと思ひます。
本当にありがとうございました。

・大学と生活の両立は大変でした。そんな時に、タイガーマスク基金に出会えたことは
かえがたい出来事でした。ご支援ありがとうございました。



・皆さまのおかげで無事に大学を卒業し、
就職をすることができました。

大変多くの奨学金をいただきましたが
私がサポーターの皆さまからいただいた支援は
経済的なものだけではありませんでした。

サポーターの方からお手紙をいただき
その内容に元気をもらい
前を向くために読み返すことができました。

「自分のことを気にかけてくれる方がいる」
ということを確認できる機会を得たことは、
大学を卒業するうえで
大きな励みになっていました。
本当にありがとうございました。



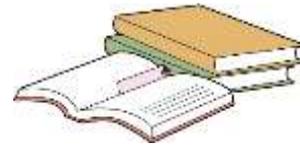
・卒業式当日は「総代」として壇上に上がらせていただきました。
学業と生活を両立させることができたのも
皆さまのおかげだと思っています。
感謝の気持ちでいっぱいです。

・私が頑張る原動力の一つでもありました。
このことは一生忘れることはありません。
これからは自分が支える側に立ちたいと思います。

・高校の時に貯金したお金やアルバイトのお金だけではやりきれない部分があり
4年間大学に通うことができるのかとても不安でした。タイガーマスクさんのおかげで
学費や生活費に充てることができました。とても感謝しています。本当にありがとうございました。

・皆さんのおかげで大学進学し、「大学院」にまで進むことができました。本当にありがとうございました。

・会ったこともない一学生の私に
多大なるご支援をくださり、本当にありがとうございました。
金額以上に「支援をしてくださる方がいるんだ」ということが
何より心の支えとなりました。



・大学時代の4年間はとても充実したものでした。
学びだけでなく、様々な経験や多くの人との出会いも、皆さまのご支援のおかげです。
将来、私自身がサポーターになって、このような制度に貢献したいです。

・4年間支えてくださりありがとうございました。私は今、児童養護施設で働いていますが、
子どもたちの進路支援に対する様々な課題や現状を目の当たりにしています。タイガーマスク基金のような
支援が増えていけば、子どもたちももっと進路について向き合うことができると感じています。

・皆さまのご支援により大学四年間を有意義に過ごすことができました。卒論で忙しくアルバイトが出来なかった
時期も、ご支援のおかげで学業に専念することができました。本当にありがとうございました。

・大学も無事卒業し、希望した会社に勤めることができました。仕事にも職場の方々にも恵まれ、
毎日楽しいです。これも支援して下さったサポーターの方々のおかげです。本当にありがとうございました。

・皆さんのおかげで自分の将来への選択肢を増やすことができました。
素晴らしい奨学金制度をつくっていただき本当にありがとうございます。

・第一志望の企業にも就職でき、大変ながらもとても充実した社会人生活を過ごさせています。
大学生活は人生の中で一番「一人の人」として
有意義に過ごすことができました。
それが現在の私につながっています。今までご支援いただきありがとうございました。

・大学に通えたのも、しっかりと働くことができているのも
皆さまのおかげです。本当にありがとうございました。

・物心ついた時に施設にいると自覚し、傷つき、涙を流したこともあります。
大学生活は人生の中で一番「一人の人」として
有意義に過ごすことができました。
支援していただいて本当にありがとうございます。

